

東海 レポート

小野 盛光

愛知県民オリエンテーリング大会

2009年4月12日(日)

愛知県民オリエンテーリング大会が愛知 OLC の主管で、名古屋市南部の大高緑地で開催された。

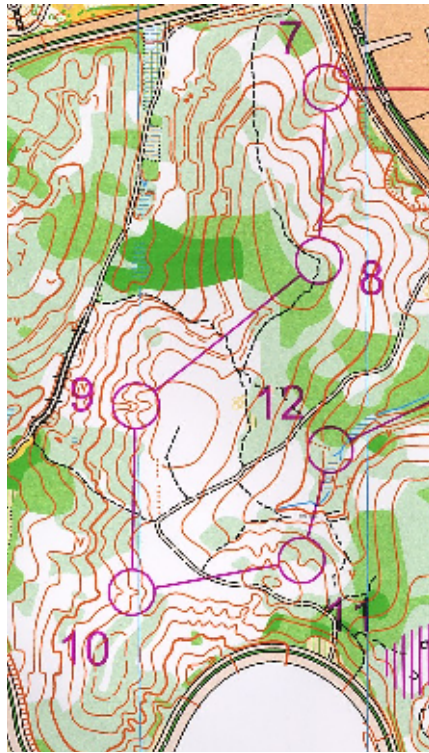
先月開業したピカピカのJR東海道線「南大高」駅から徒歩10分のところにある「名古屋市青少年宿泊センター」が競技センターであった。従来の大会ではこの公園の北側の国道1号線または名鉄「左京山」駅からはいることが多いが、今回は公園の南西側から入ったので、違った角度から見ると新鮮である。

1月に東海クラブカップリレーで走ったが、最初はそのときに走った場所との関係はわからず、オリエンテーリングは未知のトレイルでの競技という課題はクリアしていたが、中盤は東海クラブカップでの記憶がよみがえってきた。それでも、走る方向が違えば地図を見ずに走るようなことはできない。

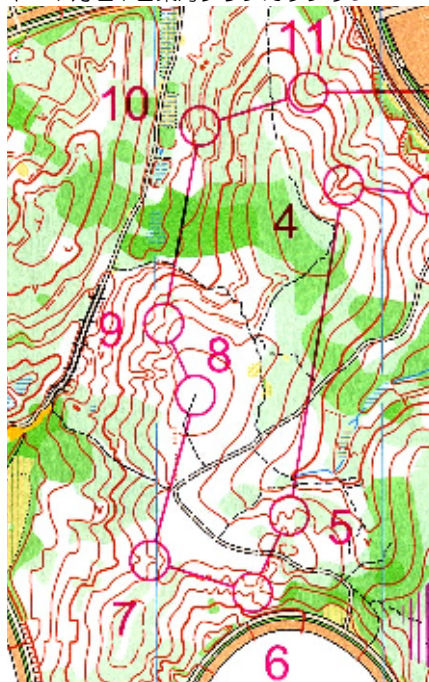
「暑い」に近い気温で、晴れ渡り春真っ盛りの公園には来場者も多かった。



春真っ盛りの大高緑地 (上林弘敏さん撮影)



上 今回
下 1月24日東海クラブカップリレー



(小野盛光)

第65回岡崎市オリエンテーリング大会

2009年4月19日(日)

日中の最高温度は24℃まで上昇。桜の盛りは過ぎたが、好天気で人出も多い岡崎東公園を会場にして開催された。東海地区を中心に約180名の参加があった。例年のごとく微地形を生かしたコースセットに悩まされた参加者も少なからずいたようでした。

M21Aは2009世界選手権代表に決まって意気が上がる松澤俊行さんが、遠来の篠原岳夫さんとインカレで快走を見せた名古屋大学の松井健哉さんを抑えて優勝。W21Aは椋山女学園大学の水野日香里さんが2005世界選手権代表の落合志保子さんとインカレで椋山女学園大学を2位に導いた先輩の疋田はるかさんを凌いで優勝した。

この大会と共にトレイル0の世界選手権大会の日本代表の最後の1つを競う選考会が開催され、このコースをクリアすれば世界選手権でも入賞間違いなしという高いレベルの20の課題に吾こそはというオリエンティアがチャレンジした。詳しくは別ページに掲載。



岡崎市大会 (上林弘敏さん撮影)
(小野盛光)